

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【公表番号】特表2013-511960(P2013-511960A)

【公表日】平成25年4月11日(2013.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2013-017

【出願番号】特願2012-540231(P2012-540231)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 0 7 K	14/78	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/04	(2006.01)
A 6 1 L	27/00	(2006.01)
A 6 1 L	31/00	(2006.01)
A 6 1 L	15/44	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1
C 0 7 K	14/78	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	37/24	
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 K	47/42	
A 6 1 P	43/00	1 0 7
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	35/04	
A 6 1 L	27/00	V
A 6 1 L	31/00	T
A 6 1 L	27/00	C
A 6 1 L	15/03	

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月25日(2013.11.25)

**【手続補正1】**

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

**【補正の内容】**

【特許請求の範囲】

**【請求項1】**

合成キメラタンパク質の形態にある、単離されたタンパク質複合体であって、

(i) 増殖因子、または少なくとも同族増殖因子受容体と結合することができる前記増殖因子のドメイン、および

(ii) 少なくともフィブロネクチン(FN)のインテグリン結合ドメインを含むFNの1つ以上のIII型ドメイン

のアミノ酸配列を含む単離されたタンパク質複合体。

**【請求項2】**

前記増殖因子がインスリン様増殖因子-I(IGF-I)、インスリン様増殖因子-II(IGF-II)、上皮細胞増殖因子(EGF)、塩基性線維芽細胞増殖因子(bFGF)およびケラチノサイト増殖因子(KGF)から選択される、請求項1に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項3】**

前記インテグリン結合ドメインが<sub>1</sub>インテグリン結合ドメインまたは<sub>4</sub>インテグリン結合ドメインである、請求項1または2に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項4】**

前記FNの1つ以上のIII型ドメインがFN配列(配列番号1)のアミノ酸1266～1536を含む、請求項1または2に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項5】**

前記FNの1つ以上のIII型ドメインがFN配列(配列番号1)のアミノ酸1447～1536を含む、請求項1または2に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項6】**

前記FNの1つ以上のIII型ドメインがFN配列(配列番号1)のアミノ酸1173～1536を含む、請求項1または2に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項7】**

IGFBPアミノ酸配列を含まない、請求項1～6のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項8】**

FNの付加的断片をさらに含む、請求項1～7のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項9】**

前記FNの付加的断片がFN配列(配列番号1)のアミノ酸50～273を含む、請求項8に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項10】**

前記FNの付加的断片がFN配列(配列番号1)のアミノ酸184～273を含む、請求項8に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項11】**

少なくとも1つのリンカー配列をさらに含む、請求項1～10のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項12】**

前記リンカー配列がプロテアーゼ切断部位を含む、請求項11に記載の単離されたタンパク質複合体。

**【請求項13】**

前記リンカー配列が

( i ) G l y<sub>4</sub> S e r ( 配列番号 7 )、  
( i i ) G l y<sub>4</sub> S e r<sub>3</sub> ( 配列番号 8 )、  
( i i i ) ( G l y<sub>4</sub> S e r )<sub>3</sub> ( 配列番号 9 )、  
( i v ) ( G l y<sub>4</sub> S e r )<sub>4</sub> ( 配列番号 10 )、  
( v ) L e u I l e L y s M e t L y s P r o ( 配列番号 11 )、および  
( v i ) G l n P r o G l n G l y L e u A l a L y s ( 配列番号 12 )  
からなる群から選択される、請求項 11 に記載の単離されたタンパク質複合体。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体をコードする、単離された核酸。

【請求項 15】

ベクターにおいて 1 つ以上の調節ヌクレオチド配列に作動可能に連結された請求項 14 に記載の単離された核酸を含む、遺伝子構築物。

【請求項 16】

前記単離された核酸がプロモーターに作動可能に連結されている発現構築物である、請求項 15 に記載の遺伝子構築物。

【請求項 17】

請求項 15 に記載の遺伝子構築物を含む、宿主細胞。

【請求項 18】

請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体と、薬学上許容される担体、希釈剤または賦形剤とを含む、医薬組成物。

【請求項 19】

請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体を、含浸、または被覆、あるいは他の方法で含ませた外科用インプラント、スキャフォールドまたは人工補綴物。

【請求項 20】

請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体を含む、創傷用または火傷用包帯。

【請求項 21】

in situで細胞の遊走および増殖のうち少なくともいずれか一方を促進するための医薬の製造における請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体の使用。

【請求項 22】

前記細胞が上皮細胞である、請求項 21 に記載の使用。

【請求項 23】

in vitroで細胞の遊走および増殖のうち少なくともいずれか一方を促進する方法であって、1 つ以上の細胞または組織を請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の単離されたタンパク質複合体と接触させることを含む方法。